

2022年2月8日

各位

上場会社名 東亜建設工業株式会社
 代表者 代表取締役社長 秋山 優樹
 (コード番号 1885 東証第一部・札証)
 問合せ先責任者 管理本部総務部長 木村 徹也
 (TEL 03-6757-3821)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2021年5月14日に公表した業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 修正の内容

2022年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	223,000	9,000	8,700	6,000	318.58
今回修正予想 (B)	223,000	9,900	9,800	7,200	377.71
増減額 (B-A)	—	900	1,100	1,200	
増減率 (%)	—	10.0	12.6	20.0	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	189,712	8,714	9,247	6,859	350.63

2022年3月期通期個別業績予想数値の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	215,000	8,400	8,100	5,600	295.28
今回修正予想 (B)	215,000	8,800	8,700	6,500	340.99
増減額 (B-A)	—	400	600	900	
増減率 (%)	—	4.8	7.4	16.1	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	180,725	7,293	7,812	6,102	307.79

(2) 修正の理由

①個別業績予想

営業利益につきましては、手持工事の利益率改善等により前回予想を 400 百万円程度上回る見込みです。また、当期純利益につきましては、政策保有株式の見直し及び保有資産の効率化のため投資有価証券の一部を売却することにより、投資有価証券売却益の計上を見込んでおり、それにより前回発表予想を上回る予定です。

②連結業績予想

個別業績が増益になったことに加え、子会社の業績が堅調であったため、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、個別業績を上回って増益となる見込みです。

2. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

	年間配当金	
	期末	合計
前回発表予想 (2021年5月14日発表)	円 銭 80.00	円 銭 80.00
今回修正予想	90.00	90.00
前期実績 (2021年3月期)	80.00	80.00

(2) 修正の理由

当社の配当金につきましては、安定的な配当を継続することに重点をおきつつ、業績に応じた利益還元を行うことを基本方針としております。また、2020年度から2022年度までの中期経営計画におきまして、株主還元の指標として配当性向（単体）20%～30%を目標としております。

上記の方針を踏まえ、2022年3月期の期末配当予想につきましては、1株当たり80円としておりましたが、今期の業績見通し及び財政状態等を総合的に勘案し、前回予想から10円増配し90円に修正することといたしました。

なお、期末配当金につきましては、本年6月開催予定の第132回定時株主総会の決議をもって正式に決定し、実施する予定です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他の特記事項

上記の予想数値は、当社が発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって業績予想値とは異なる結果となる可能性があります。

以 上